

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	会派に属さない議員
表題	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px; margin-right: 10px;">1</div> すべての保育所幼児に、暖かいごはんの提供を！		
趣旨	<p>向日市の民間保育所では、すべての乳幼児に主食も副食も提供していますが、公立保育所は3～5歳の幼児には主食は提供していません。その他にも公立保育所だけ実施していないサービスがありますが、実施すべきではないですか。</p>		
事項 (質問・提案等)	<p>事項 (質問・提案等)</p> <p>(1) 公立保育園の幼児へ主食を提供することについて 向日市内の公立保育所の給食では、3～5歳は主食（ご飯）を提供されないため、家庭から持って行かなくてはなりません。以前より「暖かいご飯を食べさせたい」「暑い夏にご飯を持たせるのは衛生的に不安」と、主食の提供を求める声が出ています。 0～2歳児には主食が出ます。また小中学校も全員喫食の給食です。3～5歳の公立保育所だけ、主食の提供がないのです。向日市の保育所に通う子どもは、公立でも民間でも暖かいご飯を食べれるようにすべきであり、必須の基本サービスだと思います。 長岡京市では、昨年秋より実施されました。本市での検討の経過と実施に向けた課題、今後の方針についてうかがいます。</p> <p>(2) 使用済みの紙おむつを園で処分することについて 使用済みの紙おむつをバッグに入れてもって帰るのは衛生面で大変問題です。 保管場所の問題と処分費用の問題が挙げられていましたが、公立保育所以外のすべての民間園で実施されているので、できない理由にはなりません。検討の経過と実施に向けた課題、今後の方針についてうかがいます。</p> <p>(3) ふとんをレンタルできるようにすることについて 毎週末と週初めにふとんを抱え、小さな子どもを連れて通園するのは、本当に大変です。希望者は有料でふとんレンタルを利用できるようにすることに、何の問題があるのでしょうか。検討の経過と実施に向けた課題、今後の方針についてうかがいます。</p> <p>(4) 保育所から保護者への携帯メール等による緊急連絡体制について 緊急連絡を、保育所からすべての保護者に一斉に携帯メールで連絡してほしいとの要望がありますが、実現していません。やむなく保護者会が独自に連絡網をつくって、メールやLINEで流しているそうです。小中学校では、学校から直接保護者にメール連絡が行われています。やろうと思えばすぐできると思うのですが、どうしてもできないのでしょうか？ 検討の経過と実施に向けた課題、今後の方針についてうかがいます。</p>		

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	会派に属さない議員
表 題	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px; margin-right: 10px;">2</div> ごみ減量の取り組み等について		
趣 旨	<p>向日市廃棄物減量等推進審議会の3つの提言（指定ごみ袋導入、古紙類の集団回収促進、資源ごみ分別回収ステーションの拡充）をもとに進められている本市のごみ減量の取り組みについて問う</p>		
事 項 (質問・提案等)	<p>(1) 指定ごみ袋導入について、パブリックコメントに多数の意見が寄せられました。</p> <p>①パブリックコメントの結果をどのように評価しているか？また、結果をふまえた今後の取り組みについてうかがう。</p> <p>②指定ごみ袋導入は「ごみ袋の有料化」ではないが、有料化に対する市の考えを問う。</p> <p>(2) 今後のごみ減量にむけた取り組みについて</p> <p>向日市廃棄物減量等推進審議会の答申は、ごみ減量を推進するために指定ごみ袋の導入の他に、「古紙の集団回収の促進」「資源ごみ分別回収ステーションの拡充」の2つの提言をおこないました。</p> <p>一方向日市は、9月議会で資源ごみの戸別収集を検討課題にしていることを表明しました。ごみ収集方式の大きな転換となることから、以下うかがいます。</p> <p>①向日市廃棄物減量等推進審議会の提言との関係は、どう考えていますか？</p> <p>②資源ごみの戸別収集の検討の1つの背景は、すべてのプラスチックごみを一括回収する国のプラごみ対策案ですが、国のプラごみ対策案には大きな課題があります。</p> <p>(1) 使い捨てプラの生産や使用の総量削減に向けた規制はなく、実効性に疑問</p> <p>(2) 回収するプラスチックごみ量が大幅に増え、市町村に大きな負担がかかる</p> <p>(3) 現在の容リプラのリサイクルには数々の問題点があり、雑多なプラスチックごみのリサイクル率は大変低く大半が結局燃やされている。</p> <p>これらの課題についてどう把握し、対応しようとしているのか？製品プラへの対応はその後にしないと課題が余計複雑になるだけではないでしょうか。見解を伺う。</p> <p>(3) 次期環境基本計画の策定について</p> <p>来年度が現環境基本計画の最終年度となる。新たな環境基本計画づくりをどのように進めていく予定かうかがう。</p> <p>ごみ問題、温暖化対策をはじめ環境政策は、行政だけの取り組みでは効果が薄く、多くの市民が自らの問題として取り組むことが大切です。新たな環境基本計画の策定は、そのための重要な機会です。形だけの作文とならないよう、市民とともに計画策定に取り組み、市民の生きた意見や専門家の知見が反映できるように進めて頂きたい。</p>		

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	会派に属さない議員
表題	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px; margin-right: 10px;">3</div> 市民に信頼される行政への改革をめざした条例作りを求める		
趣旨	<p>生活保護業務上の職員逮捕事案に係る検証委員会報告書の提言に基づき、市は「不当要求行為等対策条例（案）」を示し検討を進めている。市民に信頼される行政への改革に取り組む姿勢を示すために、不当要求対策に限定せずに「職員の公正な職務の執行の確保」をめざす内容とすることが望ましいと考える。</p>		
事項（質問・提案等）	<p>昨年、向日市の生活保護担当の職員が、自らが担当する生活保護利用者の元暴力団員に脅されて犯罪に巻き込まれる事件が起きましたが、その原因として向日市行政が不当要求に対する組織的な対応を行なわなかったことが指摘されました。そこで向日市は、6月に不当要求等対応マニュアルを策定したことに続き、「不当要求等対策条例（案）」を議会に示し、条例化にむけた準備を進めています。</p> <p>行政は公正・公平でなければならず、不当要求には毅然と対処しなければなりません。一方、大半の市民にとっては「不当要求」は無縁であり、市民の切実な要望・意見が放置されたりせず、適切・迅速に扱われることが大切です。それが行政に対する市民の信頼を高めていくのだと思います。</p> <p>そこでこの機会に私は、不当要求対策に限定せず、「向日市職員の公正な職務の執行を確保する」ための仕組みを定め、市民に示すべきであり、その中に不当要求対策を盛り込むことが望ましいと考えます。</p> <p>先日、早くから制定し運用されている「神戸市政の透明化の推進及び公正な職務執行の確保に関する条例」について、市民の方々と学習会をおこないました。要望等は原則として記録・報告すること、市民の要望や職員の対応に不当・違法の疑いがある場合には審査会で審査する仕組みや、運用状況を公表し透明性を確保することなど、本市が大いに参考にできる内容だと思いました。</p> <p>ぜひこうした内容を盛り込んで、職員にとっても市民にとって有意義な条例案が作られるよう願います。</p> <p>(1) 現時点における条例の内容についての考え方、検討の状況について</p> <p>(2) 今後の条例策定にむけた予定について</p>		